

重粒子線治療

— がん治療の新たな選択肢 —

食道がん



山形大学医学部
東日本重粒子センター
EAST JAPAN HEAVY ION CENTER
FACULTY OF MEDICINE - YAMAGATA UNIVERSITY
山形大学医学部附属病院

『重粒子線治療』を

お勧めする 3 つの理由

1

効き目が強い

他の放射線に比べ破壊力が強く、今まで効きにくいとされてきた骨肉腫などにも効果を発揮します。

2

正常臓器への負担軽減

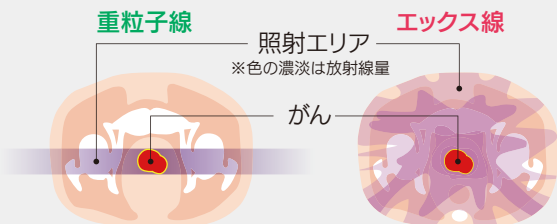
がんに集中的に照射が可能で、周りの正常臓器にはダメージが少ない治療です。

3

短期間で治療できる

他の放射線と比べ、重粒子線は照射回数が少なく、概ね半分以下の短い期間で治療できます。

重粒子線とエックス線の照射範囲の違い



重粒子線のほうがエックス線より少ないビームでがんに集中させることができ、正常組織に当たる範囲や量を抑えることができます。

※すべての照射が完了した際の照射影響範囲
イラストは前立線がんの場合のイメージです。

食道がんについて

重粒子線治療の対象となる場合

リンパ節転移・遠隔転移の無いステージⅠの食道がん

重粒子線治療の対象とならない場合

- リンパ節転移のある症例で、術前化学重粒子線治療を臨床試験として行っている施設もありますが、現状当施設では施行していません。
- 化学療法併用が可能な方では、通常の化学放射線療法(陽子線併用含む)をお勧めします。



プライバシーに配慮し、個室の待合室をご用意しております。通いながら治療できる環境をご用意し、患者さんの負担軽減に努めます。

治療の流れ

STEP
1

紹介(FAX)

受診中の医療機関より地域医療連携センターまでFAXを頂くことで初診日のご案内をいたします。

※疾患や病状によって受診を早める場合もあります。

【約2週間】

STEP
2

初診

重粒子線外来を受診していただき、適応確認後に重粒子線治療の説明を行います。

【1日】

STEP
3

治療準備1

治療中に使用する固定具を患者さん毎に作製し、装着した状態で治療計画用のCTを撮影します。

※追加で検査を行ったり、MRIを撮影することがあります。

【1日～2日】

STEP
4

治療準備2

食道に照射範囲の目印となるクリップを内視鏡でつけます。

【1日】

STEP
5

治療計画

重粒子線をがん集中させるためのシミュレーション計算を行い、有効性と安全性の確認を行います。

※この期間は患者さんの受診はございません。

【約2週間】

STEP
6

重粒子線照射治療

1日1回の照射で計12回(約3週間)の照射を行います。治療時間は概ね20分以内に収まります。

※治療日は火曜日～金曜日の4日間です。原則、土・日・月は装置の点検日になります。

【約3週間】

STEP
7

経過観察

ご紹介元の主治医の先生と当センターの両方で経過観察を行います。治療後は数カ月間は月に1回内視鏡検査を行います。

治療をご希望の方へ

まずは主治医の先生にご相談ください

治療に際して

治療準備として内視鏡でクリップをつけます。クリップを目安にして治療を行いますので、外れた場合には再度つけることを検討することがあります。

治療後も数カ月間に1回の内視鏡検査が必要となります。肺や心臓への線量は落としますが、食道炎は必発です。おかゆなど軟らかいものを食べる等、食事の工夫をすることで症状悪化を防げることがあります。

先進医療適用の治療です

食道がんに対する重粒子線治療費は先進医療が適用され、照射費用約314万円※は患者さん負担となります。照射に付随する診察・検査・投薬などの費用は、公的保険が適用され1～3割負担となります。

※ほかに診察・検査・投薬などの費用がかかります

民間保険の先進医療特約に加入されている場合は、契約内容に応じて保険が利用できます。詳細は契約している保険会社にご確認ください。

回転ガントリー照射室



上下左右や斜めなど、いろいろな方向から治療部位にピンポイントで重粒子線を照射しますので、患者さんは楽な姿勢のまま治療を受けることができます。国内で回転ガントリーを使用している重粒子線治療施設は、当センターおよびQST病院(千葉市)の2施設だけです。

アクセス

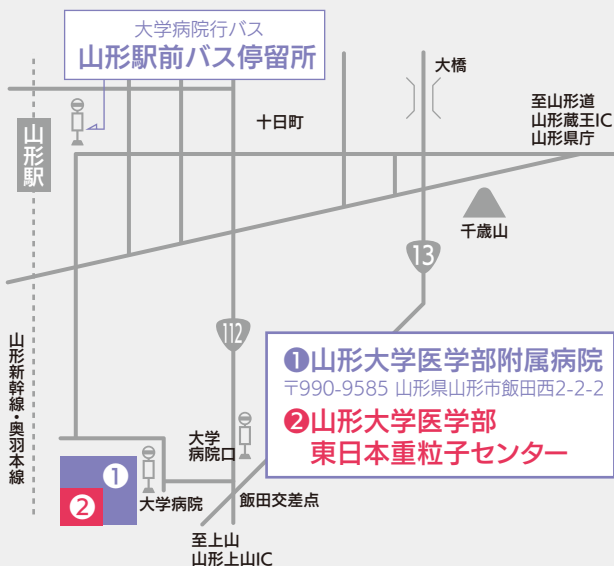
● タクシー

JR山形駅から約10分

● バス

仙台駅前から上山行き高速バス(山交バス・宮城交通)23番
乗り場乗車、大学病院口下車(約75分)

山形駅前から大学病院・東海大山形高行きバス(山交バス)
乗車、大学病院下車(約15分)



お問い合わせ

山形大学医学部東日本重粒子センター事務局

TEL 023-628-5404

受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)

東日本重粒子センター

検索



山形大学医学部
東日本重粒子センター
EAST JAPAN HEAVY ION CENTER
〒990-9585 山形県山形市飯田西2-2-2
山形大学医学部附属病院

©2020 Yamagata University
All Rights Reserved.



GREEN PRINTING JFPI
P-B10196
この印刷製品は、産源に由来した
原料と工場で製造されています。



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C170021